

施策・主な取組シート

基本方向	(4) まちのにぎわい・活力づくり	基本政策	1) 企業誘致の推進	
(1) 施策				
名称	19 企業誘致の推進			
目標	木更津市企業誘致方針に基づき、産業集積拠点である「かずさアカデミアパーク」、「かずさアクアシティ」(金田地区)及び「インターチェンジ周辺地区」において、それぞれの特徴を活かした効果的な企業誘致に取り組むことで、産業集積の拡大による雇用創出や税収確保、地元企業との連携による取引活発化を図るなど、地域経済の活性化をめざします。			
現状と課題	交通アクセスの優位性などをPRするとともに、立地奨励金制度等を活用した企業誘致を進めた結果、かずさアカデミアパークや、かずさアクアシティを中心に企業立地が進展しました。 特に、かずさアカデミアパークにおいては、平成24年に県が策定した「かずさアカデミアパーク事業の新たな展開」に基づき、誘致対象企業を広げたことで、研究開発機能と生産機能を併せ持つ工場を中心に立地が進みましたが、その一方で、立地決定したものの未操業の区画については、早期の利活用が求められています。 また、インターチェンジ周辺地区は、市街化調整区域であるため、本市の土地利用方針に沿った開発計画や基盤整備が伴うことから、関係機関等との事前協議などの支援を行った結果、木更津北インターチェンジ隣接地において、民間事業者による施設立地計画が進められているところです。 さらに、近年、首都圏及び羽田・成田両空港への近接性や、圏央道等の整備進展による交通インフラの充実を背景に、企業の立地需要が活発化していますが、事業用地(種地)が少なく、企業からの引き合いに応えられないケースも出てきています。			
課題解決の方向性	引き続き、必要な奨励措置等を講じた企業誘致に取り組むとともに、民有地を含めた一団の土地の把握に努めることで、企業からの引き合いに迅速に対応します。 さらに、かずさアカデミアパークについては、未操業区画における早期の利活用を図るとともに、「かずさDNA研究所」や「かずさインキュベーションセンター」等を活用した新産業の創出等を支援します。			
(2) 主な取組				
No.1	名称	企業誘致の推進		
	担当課	産業振興課		
	概要	・かずさアカデミアパークについては、企業立地動向が好調であり、引き続き「かずさアカデミアパーク事業の新たな展開」に基づき、研究開発機能を併せ持つ工場などの誘致を進めます。また、インキュベーション施設を卒業する企業が円滑に立地できるよう支援します。 ・金田地区(金田西)については、保留地等の処分状況を見据え、企業立地動向に柔軟に対応しながら企業誘致の促進を図ります。 ・インターチェンジ周辺地区については、圏央道等の整備効果を活かした企業誘致を目指します。 ・企業立地動向にあわせて、適宜、立地奨励金制度の見直しを行い、企業立地の推進を図ります。 ・千葉県宅地建物取引業協会南総支部等との連携強化により、民有地を含めた一団の土地の把握に努め、企業からの引き合いに迅速かつ柔軟に対応します。 ・今後の企業誘致の進展状況等を踏まえ、次期企業誘致方針策定に向けて検討します。		
No.2	名称	かずさアカデミアパークを拠点とした新産業等の創出		
	担当課	産業振興課		
	概要	・民間主導の研究開発施設や、賃貸型研究開発施設である、かずさインキュベーションセンターの活用を促進し、かずさDNA研究所やNITE等の研究機関や企業、大学等と連携が可能な企業の誘致を図り、新産業の創出を支援します。		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値(H30)	目標値(H34)	設定の考え方
	産業立地促進条例に基づく立地奨励金の新規交付件数(増設を含む)	2 (平成29年度)	1	これまでの実績を踏まえ、毎年度1件程度の企業誘致をめざします。
	かずさインキュベーションセンター及び民間主導の研究開発施設への開業件数	1 (平成29年度)	1	これまでの実績を踏まえ、毎年度1件程度の開業をめざします。